

登山者のみなさまへ

平成23年10月14日、祖母山から大障子に至る尾根道で、

クマに遭遇した

との情報が寄せられました。登山時には十分ご注意ください。

- (1) クマとの遭遇を避けるため、単独で入山される場合（特に登山客の少ない平日）は、鈴などを身につけるか、時々笛を鳴らしたり、ポール（ステッキ）で音を立てるなど、クマに音で自分の存在を知らせるように心がけてください。
- (2) 複数で入山される場合、おしゃべりをしたり、声を掛け合うなどしていれば心配はないと思われそうですが、念のため（1）同様、鈴などを携行してください。
- (3) 登山時・野営時に発生するゴミ（特に生ゴミや食べ物の包装）は、絶対に山中に捨てないでください。間接的な餌付けとなり、クマの「人慣れ」を招く恐れがあります。
- (4) 不用意にクマを探そうとしたり、エサでおびき寄せようとするのは、ご本人ばかりか、他の登山客・住民を危険に陥れる可能性がありますので、絶対にしないでください。
- (5) もしクマと遭遇したら、目をそらさず、ゆっくりと後ずさりして離れてください。背中を向けて走って逃げるのはかえって危険です。
- (6) クマを目撃したら地元自治体に通報してください。

※上記の注意事項は、栗原智昭氏（MUZINA Press/日本クマネットワーク会員）のwebサイトから転載しております。



通報先QRコード

大分県豊後大野市役所
TEL 0974-22-1001



栗原氏webサイトQRコード